



食から地域を盛り上げようと、標高650以上の高原地帯ならではの寒暖差を生かした糖度の高い特産のリンゴの加工品を開発し、道の駅「にちなみ日野川の郷」(日南町生山)などで販売している。少子高齢化が進む地域に活気を生み出すため、イベントに出店するなど精力的に活動。前年度、県の令和新時代創造県民運動活動表彰で一般部門優秀賞を受賞した。

2011年に設立し、旧阿毘縁小学校の家庭科室を拠点に地元の女性8人で活動。りんごジャムやりんご酢のほか、完熟リンゴの果肉を入れた「チョコト。あびれ」は根

■ 76 □

## 特産リンゴで加工品開発

阿毘縁特産グループ



強い人気を誇る。最近では廃棄ロスにつなげようと「千代むすび酒造」(境港市大正町)とタッグを組み、規格外のリンゴを使った「アップルリキユール」を限定販売した。早朝からフル活動しつつも

商品の評判は上々で、町のふるさと納税の返礼品にも選ばれた。地元の解脱寺の行事に合わせて年2回、同寺の近くの空き店舗を使って販売するイベントには遠方から訪れる

高知県土佐清水市での出張販売も計画する。全力疾走を続けるのは「グループはみんなの憩いの場所だから」と一言。「やっぱり動けば、みんなにお金を還元できるし、地域にも活気が生まれる」と意気盛んだ。

リンゴを求める買い物客に対応するメンバーたち